

(記入例)

調 査 書

(様式C)

※ NO	※記入しないこと		
ふりがな 氏 名	り ふ た ろう 利 府 太 朗	昭和 (平成)	22年 5月25日生
現 住 所	宮城郡利府町しらかし台356-1		
昭和 平成8年 3月31日 (令和)	(卒業見込)・卒業	特別支援学級 (知的、自閉症・情緒等)	知的障害学級

特別支援学校中学部は記入しません。
中学校は知的、自閉症・情緒等を記入してください。

障 害	(知的障害)・視覚障害・聴覚障害 (肢体不自由)・病弱 (該当を○囲み、複数可)		
診断名	てんかん	医療的ケア	〈 有 ・ (無) 〉
手帳の有無	〈 療育手帳 A ・ (B) ・ 無 〉 〈 身体障害者手帳 (有) (5級 2種) ・ 無 〉 〈 その他 〉		

学 習 の 記 録	
項 目	学 習 の 状 況
日常生活 の指導	・衣服の着脱では、言葉を掛けて促すことで、自分で下着とズボンを上げることができるようになった。 ・食事はパンを一口量ずつ食べられるようになった。 ・排せつ面では、自分から「シッシ」の言葉で意思を伝えられるようになってきた。
生活単元 学習	・調理に興味があり、材料の袋を開けるなど、他の生徒への協力を進んで行った。 ・風船飛行機など自分で作った作品で、みんなと一緒に遊ぶ楽しさを感じとることができた。
作業学習	・陶芸班では、教師に手を添えられながら、たんぼで皿の成型に取り組んだ。 ・作業時間中、椅子に座り45分程度は集中して作業に取り組むことができた。
総合的な 学習の時間	・進路の学習では、〇〇〇学園を訪問し、落ち着いた態度で銅線むきを次々となすことができた。
音楽	・簡単なリズム打ちであれば、模倣して打つことができる。 ・音楽を聴くことが好きで、ピアノの簡単な演奏ができる。
保健体育	
特別活動	○各学校で扱っている指導の形態ごとに記入してください。 ○学習の状況の記入の際は、大枠は変えず指導の形態ごとの幅は変えても構いません。
自立活動	
その他	

発 達 の 様 子	行 動 ・ 性 格 の 記 録						
(1) 基本的生活習慣 ・ 衣服の着脱、食事、排せつ等は自立している。	・ 性格は明朗で、周囲の友達の様子を見て大きな声で笑い、和やかな雰囲気醸し出すことが多い。						
(2) 運動能力 ・ 肥満傾向であるが、運動には積極的に取り組んでいる。激しい運動では疲れやすい。	・ 自分の行きたい場所ややりたいことがあると指差しをして訴えることが多い。						
(3) 手指機能 ・ 細かいものをつまむなど、特に問題はない。	できるだけ最新の標準検査を記入してください。 WISC-IV、田中ビネー、S-M式社会生活能力検査等を記載する。						
(4) 言語理解 ・ 三語文程度の指示はゆっくり話すことで理解でき、行動に移すことができる。	検査の結果						
(5) 社会性 ・ 集団の中でも指示が分かれば落ち着いて行動できる。	<table><thead><tr><th>検査年月日</th><th>検査名（検査機関）</th><th>結果等</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和6年 6月3日</td><td>WISC-IV (北部アーチル)</td><td>F S I Q 50 V C I 48 P R I 40 W M I 41 P S I 40</td></tr></tbody></table>	検査年月日	検査名（検査機関）	結果等	令和6年 6月3日	WISC-IV (北部アーチル)	F S I Q 50 V C I 48 P R I 40 W M I 41 P S I 40
検査年月日	検査名（検査機関）	結果等					
令和6年 6月3日	WISC-IV (北部アーチル)	F S I Q 50 V C I 48 P R I 40 W M I 41 P S I 40					

〈出欠の記録〉 中学3年に在学中の場合は、令和7年12月1日現在の出欠の状況を記入する。

学年	事項	授業日数	出席停止 忌引き等 の日数	出席しな ければなら ない日数	欠席日数	出席日数	備 考
1		200	0	200	6	194	病欠5（風邪3、腹痛2） 事故欠1（家事都合1）
2		200	0	200	9	191	病欠8（風邪5、通院3） 事故欠1（家事都合1）
3		147	3	144	2	142	病欠2（風邪2） 出席停止3（インフルエンザ3）

その他の特記事項
(1) 学校生活で配慮を要する点 ・ 食事は、よくかまないで飲み込むことが多いので、食事の際、言葉掛けやしつかりかんで食べられるよう硬さや大きさの点について配慮している。 ・ 肥満傾向にあるので、体を動かす活動を多く取り入れている。
(2) 通学方法（原則、通学バスは小・中学部の児童生徒の利用となります。） ・ 公共の交通機関（バス）を利用した通学を考えている。
(3) 高等部卒業後の進路希望 ・ 就労系の福祉サービス事業所での活動を希望している。
(4) 在学中の転(編)入学 ・ 一年次は通常学級、二年次からは知的障害学級へ編入。

上記の記載事項に相違ないことを証明する。

令和7年 ××月 ××日

学 校 名 ○○○立○○○学校

校 長 名 △△ △△ 印

記 載 者 職名 ◇◇ 氏 名 □□□ □□ 印